

埼玉県大宮市 わたなべしろう 渡辺史郎氏収集文書 仮目録
(請求記号 198835)

平成 19 年(2007) 6 月 (pdf 版公開)

広島県立文書館

凡 例

- 1 本目録には、埼玉県大宮市 渡辺史郎氏収集文書を掲載した。
- 2 目録の各項目は以下のとおり。

請求番号 本文書群の群番号(198835)と、この項目の記号を
組み合わせたものが請求記号になる。

【例】 2 198835 / 2

表 題 資料の原表題をそのまま表記した。内容等で補記すべきものがあれば()で補った。

年 代 資料表題に記された作成年月日を使った。

作 成 資料に授受関係のあるものは で結んで表記した。

形 態 資料の形態を記した。

数 量 資料の点数を記した。
- 3 文書の排列は請求記号順とした。
- 4 利用の参考のため、本文書群の概要を冒頭に付した。

【文書群概要】

埼玉県大宮市 おおみやし 渡辺史郎氏収集文書 わたなべしろう (請求記号 198835)

陸軍による広島原爆被害調査報告

出 所 渡辺史郎

出所地名 埼玉県大宮市

役 職 自衛隊員

分 量 7点

収蔵までの経緯 渡辺氏が友人(氏名不詳)から譲り受け,自衛隊における原爆防護の教育の参考資料としていたが,昭和62年(1987)8月4日に読売新聞大阪本社に寄贈,その後同社藤原博文記者を通じて広島県に寄贈された。その間のいきさつを示す手紙(番外)がある。

年 代 昭和20年(1945)

内 容 陸軍による広島原爆被害調査報告。

参考資料 広島戦災再調査班報告は,山科清氏所蔵のものが『広島県史』原爆資料編(昭和47年3月)に収録されている。

検索手段 「広島県立文書館収蔵文書仮目録」

(2000. 7.19 記述 / 安藤福平)

番号	表 題	年 代	作 成	形態・数量
1	広島空襲被害調査報告	昭和20年8月13日	調査隊長陸軍軍医大佐戸田古一郎	仮冊 謄写) 1冊 B5 ,8頁)
2	広島戦災(放射能二関スル)調査報告	昭和20年8月15日		仮冊 謄写) 1冊 B5 ,9頁)
3	広島戦災再調査班報告 第三号	昭和20年9月8日		仮冊 謄写) 1冊 B5 ,3頁)
4	広島戦災再調査班報告 第四号	昭和20年9月8日		謄写 1枚 B5 ,2頁)
5	広島戦災再調査班報告 第五号	昭和20年9月9日		仮冊 謄写) 1冊 B5 ,17頁)
6	広島戦災再調査班報告 第六号	昭和20年9月10日		仮冊 謄写) 1冊 B5 ,7頁)
7	広島戦災再調査班報告 第七号	昭和20年9月10日		仮冊 謄写) 1冊 B5 ,3頁)
番外	渡辺史郎氏収集文書受入時の手紙	昭和62年8月7日, 9月20日	読売新聞大阪本社社会部藤原博文	便箋 コピー添付)